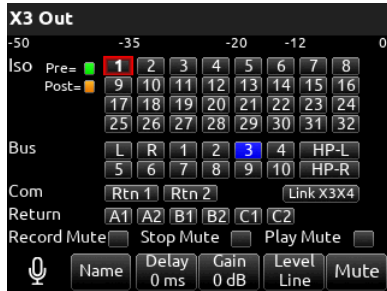
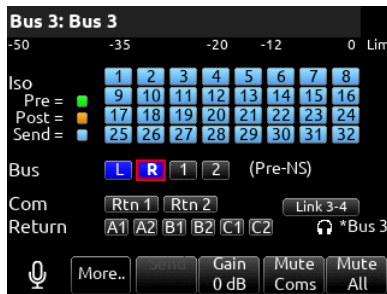


ブームマンへ音を送る設定

1. X3 出力(TA-3)をブームマンの HP アンプへ接続します。
2. X3 のオーディオソースを Bus3 に設定します。
Menu > Outputs > LR, X1-X10 > X3 Out と操作し、X3 Out 画面で、Bus 3 を青にします。



3. 次に、Bus 3 に L と R をミックスしたモノラル信号をブームマンに送ります。Menu > Buses > Bus 3 と操作し、Bus 3 画面で、L と R を青にします。



コミュニケーション・モードに入る操作

1. ミキサーの音をブームに送るには、Com Send 1 (SELECT 押し + Mic トグル) と操作します。(操作してすぐ離すとラッチ、操作したまま会話すると、モーメンタリ。)
2. 頻繁に操作する場合、* / * * トグルスイッチにコマンドを割り当てると便利です。

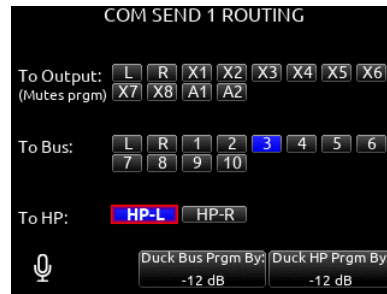
TOGGLE	Action
	Slate (Latch)
	Slate (Moment)
1. Mic	Com Send 1
2. Select + Mic	Com Send 1 (Latch)
3. HP + Mic	Com Send 1 (Moment)
4. Tone	Com Send 2
5. Select + Tone	Com Send 2 (Latch)
6. *	Com Send 2 (Moment)
7. * + Select	Rtn A
8. * + HP	Rtn B
9. **	Rtn C
10. ** + Select	No Action

Menu > System > Toggle Switch Action でカスタマイズすることができます。

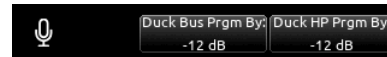
Com マイクの送り先を設定

工場出荷時設定では、コミュニケーション・マイク音声はどこにもルーティングされていません。

1. Menu > Slate/Coms/Returns > Com Send 1 Routing と操作して、COM SEND 1 ROUTING 画面で、Bus 3 を青にします。また、HP-L も青くすれば、ミキサーは自分の声を聞くことができます。



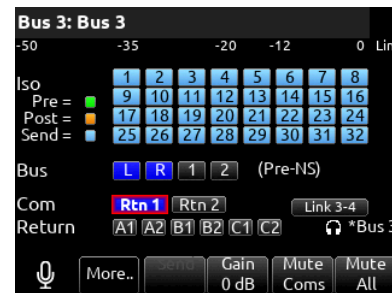
2. L,R プログラム音声のダック。
コミュニケーション中に L,R オーディオが会話の邪魔にならないように、COM SEND 1 ROUTING 画面の下に、会話以外のオーディオ信号レベル (L,R プログラム音声など) を下げる設定があります。



ブームマンの声 (Com Rtn) をミキサーが聞くには

ブームマンとミキサーが相互会話するには、8-Series の Com Rtn 入力 (TA-3 バランス・ライン入力) にブームマンの音を入れてください。

1. ミキサーがブームマンの声を聞くには、Com Rtn 1 (SELECT 押し + Fav トグル) と操作します。(頻繁に操作する場合、トグルスイッチをカスタマイズすると便利です。)
2. Com Rtn 状態で、Com Send を有効にすると、双方向会話となります。
3. ブームマンが、会話中の自分の声を HP で聞きたい場合は、Menu > Buses > Bus 3 と操作し、Bus 3 画面で、L と R と共に、Rtn1 を青にします。



4. Com Rtn モードを使わずに、HP Preset-1 (L,R と Com Rtn をミックス) でブームマンの声を聞く方法もあります。